

元農林水産省

現役世代

36歳

二児の父

ホームページ



●1988年横浜生まれ ●現在共働きで6歳と4歳の子育てに奮闘中 ●東工大卒業、東大大学院修了後、農林水産省に入省 ●農家の生産支援や農政改革、法律改正にも従事 ●OECDの政策アナリストとしてフランスに在住した際、日本との賃金格差に衝撃を受け、「もっと豊かさを実感できる国にしたい!」と決意し政治家を志す ●趣味は小説の執筆活動と毎朝の子どものお弁当作り ●特技は中学から続けている体操競技でバク転は今も健在!

連合神奈川推薦



国民民主党
政策
2025



手取りを増やす夏。

手取りを増やす、再び日本を強く。

1 再び、給料・年金が上がる経済

海外で物価が上がると、輸入品などを通じて日本の物価も上昇します。さらに日本の賃金が上がらないと、海外の強い購買力に「買い負け」てしまい、良い物や人材まで海外に流れてしまう恐れがあります。物価上昇から生活を守るためには「物価上昇に負けない賃上げ」が待ったなしです。賃上げは労使交渉の結果ですが、政治の力で「**手取りが増える仕組み**」を整え、さらに賃上げしやすい経済を実現します。

2 国防政策としての自給率向上

電気や食料など生活必需品の多くを海外に頼る現状では、円安や資源高、将来の需要増で国民負担がさらに増してしまいます。エネルギー・食料を国内で賄う自給率向上は「**国防政策**」であり、急務です。国産再生可能エネルギー導入や、国内農林水産業の強化・技術開発によって「メイドインジャパン」のエネルギーと食料を増やします。このことにより、皆さんの暮らしと日本経済を守り抜きます。

3 日本の誇りである森林を守る政策

日本の豊かな森林は我が国の文化の礎であり、エネルギー供給や一次産業強化の可能性を秘めた宝ですが、管理不足による荒廃が進んでいます。農林政策の最前線での経験を活かし、スマート林業による効率化、木質バイオマス等の需要創出により林業経営環境を改善し山林荒廃を抑制するなどの「**攻めの森林政策**」を展開します。県土の39%を森林が占める神奈川県から、森を守りつつ、経済成長のエンジンにしていきます。

国民
民主党

こく
みん

国民民主党

わたしたちも応援しています!

国民民主党代表・衆議院議員 国民民主党幹事長・参議院議員

玉木雄一郎 榛葉賀津也

国民民主党公認

あきひろ

彰宏

かごしま